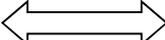


取り組むべき項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1 水道技術の蓄積と継承のための組織体制の強化 (1)職員の年齢構成の是正	職員年齢構成の是正 (長期に亘り, 各年代層の是正を図り, 技術継承に努めていく)				
2 技術力の強化 (1)資格の取得	<b>[ 20歳代1名採用 ]</b>				
対象者: 運転管理・水質管理職員 ・水道施設管理技士(浄水2級) 63% 60%	平成31年度までに 75%				
・産廃処理施設技術者(中間処理) 37% 36%	平成31年度までに 60%				
・危険物取扱者(乙種4類) 59% 58%	平成31年度までに 80%				
対象者: 運転管理職員 ・第一種電気工事士 69% 66%	平成31年度までに 70%				
・エネルギー管理員 85% 80%	平成31年度までに 100%				
(2)水道GLPの登録者 ・細菌検査(2)・機器分析(13) 15項目 (項目毎に5名以上の登録) 33%	平成31年度までに 100%				
(3)非常時を想定したOJTの実施	7回/年・事業所				
3 進行管理結果の公表	毎年度の進行管理結果を県議会に報告するとともに, ホームページ等で公表				
	<b>[H27.6月 県議会報告]</b> <b>[H27.6月 県ホームページ公表]</b>				

※注  は改革期間及び推進事項を表示 [ ] は目標達成状況を表示